







まとまりのよかったヨーロピアンジョイントの中でも、特にアンケ・ロー(Anke LOH)は注目株。プリーツ×フラットやプリント×無地などのインパクトのある組合せながら、布をまとうようなデザインでクール&フェミニンに仕上がっている。新人ジョイントステージでは、袖のない建築物のようなものや蛇腹状のワンピースなど、谷口正純(Nil by Mouth)の作品が目を引いた。観客の女の子たちに好評を博したのは、藤田ミド(greenbelt)のデニムを中心としたマリン・パンク。ボーダーやむら染め風のデニムなどかわいらしさもプラスした作品だ。また注目ブランド "CHELSEA100"を手がける小松昇平らのユニット "visions of the create [C]"も、映像と一体化したステージで盛り上がりを見せた。